

2022年3月9日

株式会社 INPEX
広報・IR ユニット
(電話 03-5572-0233)

CCS + Initiative への参加について (お知らせ)

株式会社 INPEX (以下、当社) は CCS/CCUS※1 関連プロジェクトからボランタリークレジットを創出するための方法論を開発する国際的な取組である「CCS + Initiative」に参加しましたのでお知らせいたします。当社は昨年9月から本イニシアティブの検討作業に参画しておりましたが、その後の検討の進捗を踏まえ、今般正式に参加することとしたものです。

「CCS+Initiative」は、気候変動対応策としての CCUS 事業を世界的に加速・拡大させることを目指し、国際的な石油・ガス関連企業等がボランタリークレジット認証機関の Verra (米国・非営利法人) と連携して設立されました。

当社は、石油・天然ガス開発事業における探鉱・開発・生産のあらゆる段階で省エネルギーやエネルギー利用の効率化を徹底した上で、操業中に排出される CO₂ を分離・回収し地中に貯留する事で大気中への CO₂ 排出量を削減する CCUS 事業を推進します。加えて、国内外での CCS ハブ※2 事業の実現に向けて主導的な役割を果たし、CCUS 分野におけるリーディングカンパニーを目指しています。CCS+Initiative の方法論によるボランタリークレジット創出により、こうした当社の取組みの実現可能性が高まることを期待します。

当社は、本年2月に策定した当社の「長期戦略と中期経営計画 (INPEX Vision @2022)」に掲げた当社の石油・天然ガス分野のクリーン化を通じて、多様でクリーンなエネルギーを安定供給し、我が国及び世界のエネルギー需要に応えつつ、2050年ネットゼロカーボン社会の実現に向けたエネルギー構造の変革に積極的に取り組んでまいります。

※1 CCS/CCUS : Carbon Capture and Storage の略で CO₂回収・貯留、又は Carbon Capture, Utilization and Storage の略で CO₂回収・利用・貯留

※2 CCS ハブ : 複数の排出源から CO₂ を収集し、単一又は複数の貯留地に貯留する CCS の形態
以上

